

第33回 宮崎県環境改善推進大会

～ 未来に残そう！ 豊かな自然 ～ 

日時：平成28年 10月 21日（金）13:00～16:30

場所：ニューウェルシティ宮崎 2階 霧島ホール

定員：150名（入場無料）

プログラム

1. 優秀従業員等表彰

2. 環境保全に関する研究・事例発表

王子製紙株式会社 田中 精一 氏
「資源環境ビジネス・バイオマス発電」
株式会社宮崎竹田青果 恒益 祥 氏
「企業・商品のブランド化を目指して」

3. 特別講演

「企業が今できる災害避難の行動」
渡邊 修次 氏（東日本大震災被災地、宮城県より）

主催 宮崎県環境管理研究会 公益財団法人宮崎県環境科学協会
環境みやざき推進協議会

後援 (予定) 宮崎県 宮崎市市長会 宮崎県町村会 宮崎県商工会連合会
(一社)宮崎県商工会議所連合会 宮崎県中小企業団体中央会 (一社)宮崎県工業会
宮崎日日新聞社 NHK宮崎放送局 MRT宮崎放送 UMKテレビ宮崎
エフエム宮崎

※ 地球温暖化防止のため、できる限り公共交通機関のご利用、またはお乗り合わせでお越し下さいますようお願いいたします。

※ 10月は、エネルギーと環境について考える月間「エナコロジーマンス」、 「3R推進月間」です。

お問合せ・お申込み先：宮崎県環境管理研究会 事務局 [(公財)宮崎県環境科学協会 総務企画課]



〒880-0911 宮崎市大字田吉6258-20

TEL: 0985-51-2077 FAX: 0985-51-2086

※ 事前申込は必須ではありませんが、参加状況把握のため、本申込書にご記入の上、下記までFAXにてお申込みくださいますようお願いいたします。（FAXをお持ちでない方は、電話連絡でも結構です。）

申込先FAX 0985 - 51 - 2086（宮崎県環境管理研究会 事務局）
（送信票は不要です）

【 第33回 宮崎県環境改善推進大会 参加申込書 】

団体名			
お名前			
電話	- -	FAX	- -
E-mail			

研究・事例発表事業者の紹介

王子製紙株式会社

環境管理室 田中 精一 氏

王子グループはグループ資源を活用した資源環境ビジネスの拡大を目指しており、その大きな柱の一つが発電事業です。バイオマスボイラーは宮崎県を中心とした山林未利用材を主な燃料としており、発電した電気は全量外部へ販売されます。多くの機能を持つ森林の整備を促進するとともに、森林資源の総合的な利用を図ることで地域林業の活性化にも貢献していきます。

株式会社宮崎竹田青果（青果卸売業）

専務取締役 恒益 祥 氏

農産物を扱うことから環境への思いは強く、自分で構築した環境への取り組みを行っています。

- ・フォークリフト（28台）を軽油式から電動式へ更新する CO₂ 排出削減プロジェクトにおいて、「J-クレジット制度」の認証を取得。
- ・太陽光発電照明装置の企画開発や販売。
- ・有機 JAS 商品の開発「買って安心・食べて安心・竹田で安心」（登録商標）。

講演者のプロフィール

- ・公益財団法人社会貢献支援財団 平成27年度社会貢献の功績受賞
- ・教員を定年退職後、山元の未来への種まき会議顧問、山元子どもも大人もみんなで遊び隊事務局長、やまもと語りべの会会長などボランティア活動に携わり、また全国で講演活動を行っています。

渡邊 修次 氏

東日本大震災被災地 宮城県より

東日本大震災発生時、宮城県山元町立山下中学校の校長として卒業式の日被災し、下校していた教え子の4名が犠牲となりました。同校は750人以上の避難者を受け入れ、当日から自治を作り出す工夫や、個人の自立を促す工夫など、避難所運営を避難者が自立するような活動へとリードされました。被災した多くの事業者の体験をもとに、今すぐ企業が取り組める自然災害への対策や備え、被災した際の企業がなすべき行動などをお話しいたします。